

<お薬手帳の利用について>

【調査の目的】

お薬手帳については、患者が服用中の医薬品に関する理解を深めることができること、他の医療機関で処方された医薬品を把握できることなど、重複投与の防止やアレルギーへの注意喚起などの医療安全を向上させるために重要なツールとなっております。しかし、お薬手帳を複数持つと、これらの意義を果たすことができなくなる場合があるため、お薬手帳を一冊に統合することを推進しています。

お薬手帳のより適切な利用に資するため、その利用状況について、皆様のご意見をお聴かせいただき、今後の行政施策の参考とさせていただきたいと思っております。

【活用状況】

このたびは、貴重な御意見ありがとうございます。

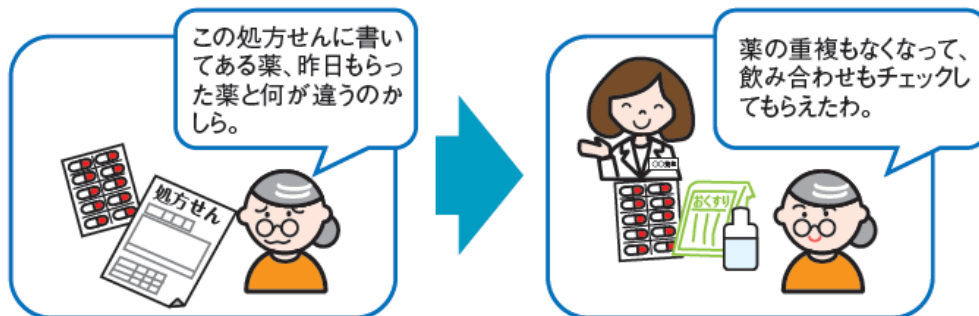
平成30年度から実施する「おくすり適正使用促進事業」における協議会資料に活用させていただきます。

(保健医療介護部薬務課)

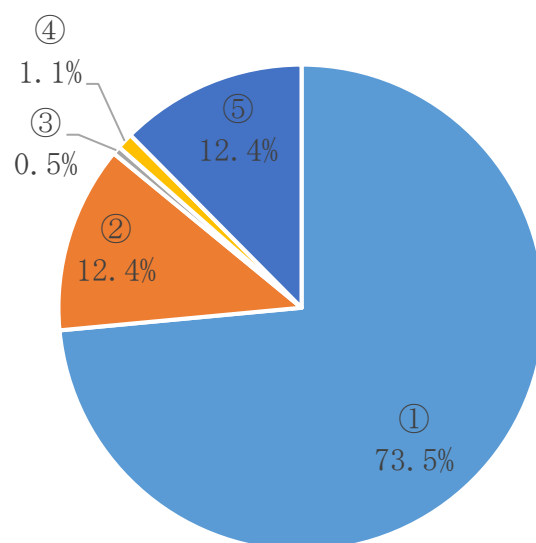
※ お薬手帳とは

お薬の名前や飲む量、回数、飲み方、アレルギーの有無、副作用履歴の有無などを記録し、携帯するための手帳のことです。

医師や薬剤師がお薬手帳を見て、同じような効き目のお薬が重複して処方されていないか、飲み合わせが良くないお薬が出ていないかなどを確認することができます。



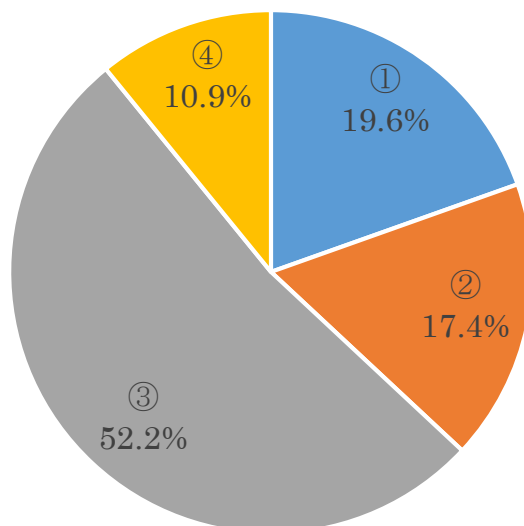
< 1 > お薬手帳を持っていますか。



(N=370 選択肢は1つのみ)

① 紙のお薬手帳を1冊持っている	73.5%	(272 名)
② 紙のお薬手帳を複数冊持っている	12.4%	(46 名)
③ 電子版のお薬手帳を持っている	0.5%	(2 名)
④ 紙のお薬手帳と電子版のお薬手帳を持っている	1.1%	(4 名)
⑤ 持っていない	12.4%	(46 名)
無回答	0.0%	(0 名)

< 2 > お薬手帳を持っていないのはなぜですか。



(回答は< 1 >で「⑤」と選択された方 N=46 選択肢は1つのみ)

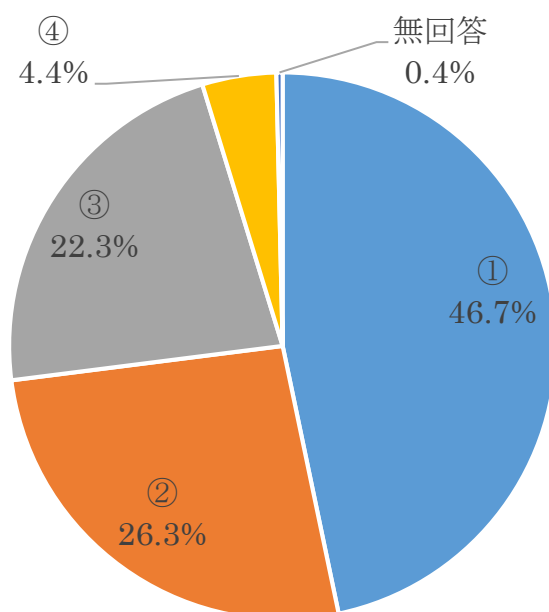
① お薬手帳をもらう機会があったが、断ったので持っていない	19.6%	(9名)
② お薬手帳をもらったことはあるが、無くしたので持っていない	17.4%	(8名)
③ お薬手帳をもらう機会がなかったため、持っていない	52.2%	(24名)
④ その他	10.9%	(5名)

無回答 0.0% (0名)

[その他 (抜粋)]

- ・お薬手帳のデザインが気に入らないため持っておこうという気にもなりません。
- ・今は変わったかもしれませんが、お薬手帳を作ることによって医療費が高くなったので作りませんでした。少しでも安くしようとジェネリックを使っているのに、お薬手帳に貼るだけの為にお金を払うのはもったいないと思いますし、単に薬局の利益を増やすだけなら要らないです。

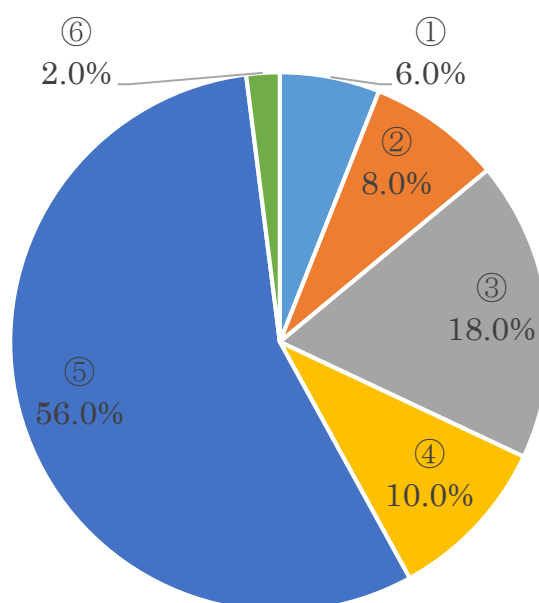
< 3 > 医療機関や薬局へ行くときに、お薬手帳を持っていますか。



(回答は< 1 >で「①」又は「③」を選択された方 N=274 選択肢は1つのみ)

① いつも持っていく	46.7%	(128 名)
② 持っていくことが多い	26.3%	(72 名)
③ 持っていないことが多い	22.3%	(61 名)
④ 持っていない	4.4%	(12 名)
無回答	0.4%	(1 名)

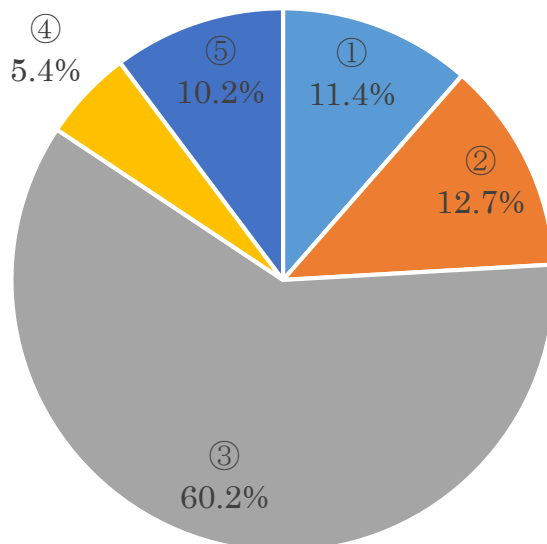
< 4 > 医療機関や薬局へ行くときに、お薬手帳を持っていますか。



(回答は< 1 >で「②」又は「④」を選択された方 N=50 選択肢は1つのみ)

① 全てのお薬手帳をいつも持っていく	6.0%	(3名)
② 全てのお薬手帳を持っていくことが多い	8.0%	(4名)
③ 診察を受ける医療機関に応じて、一部のお薬手帳 (例えば、過去に同じ医療機関で診察を受けた時の薬が記載されたもの) をいつも持っていく	18.0%	(9名)
④ 診察を受ける医療機関に応じて、一部のお薬手帳 (例えば、過去に同じ医療機関で診察を受けたときの薬が記載されたもの) を持っていくことが多い	10.0%	(5名)
⑤ 持っていかないことが多い	56.0%	(28名)
⑥ 持っていかない	2.0%	(1名)
無回答	0.0%	(0名)

< 5 > お薬手帳を持って行かない理由は何ですか。



(N=166 選択肢は1つのみ)

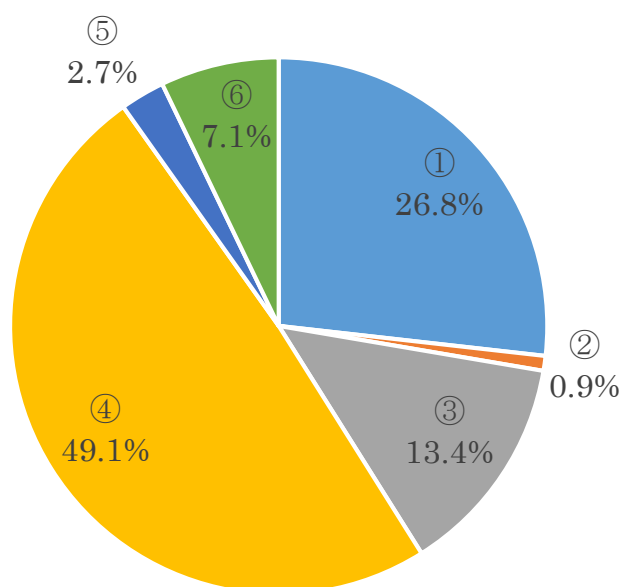
① いつも同じ薬をもらっているため	11.4%	(19名)
② 持ち歩くのが不便なため	12.7%	(21名)
③ 持って行くのを忘れるため	60.2%	(100名)
④ 活用されていないと思っているため	5.4%	(9名)
⑤ その他	10.2%	(17名)

無回答 0.0% (0名)

[その他 (抜粋)]

- ・あまり病院に行かないので必要ないかと思っています。
- ・その時に薬を処方してもらう事を予期していないためです。
- ・メリットがない。滅多に薬を貰うことがなく、テレビなどではメリットの一つとして薬局で支払う手数料の様なものがいくらか安くなると聞いていたが、最近使用した薬局で聞いたら「うちは安くなりません」との答えでがっかり。手帳を持って行く気がなくなりました。
- ・一度貰って処方度に貼付していったが、貼付用紙の発行にお金がかかっていることを知り発行を断っている。

< 6 > 全てのお薬手帳ではなく、一部のお薬手帳を持って行く理由は何ですか。



(N=112 選択肢は1つのみ)

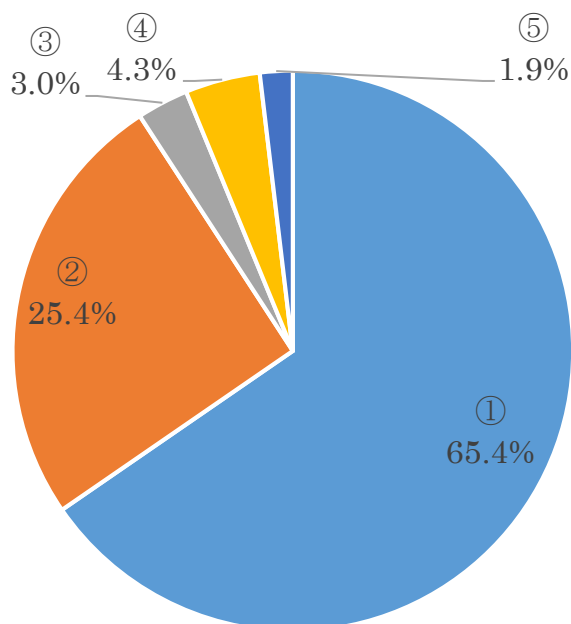
① いつも同じ医療機関で同じ薬の処方箋をもらっているため	26.8%	(30名)
② 服用している医薬品を他の医療機関や薬局に知られたくないため	0.9%	(1名)
③ 持ち歩くのが不便なため	13.4%	(15名)
④ 持って行くのを忘れるため	49.1%	(55名)
⑤ 活用されていないと思っているため	2.7%	(3名)
⑥ その他	7.1%	(8名)

無回答 0.0% (0名)

[その他 (抜粋)]

- ・他に服用している薬はないため、その医療機関で過去に処方された手帳を持って行く。

< 7 > 複数のお薬手帳を一冊に統合することについて、どのように思いますか。



(N=370 選択肢は1つのみ)

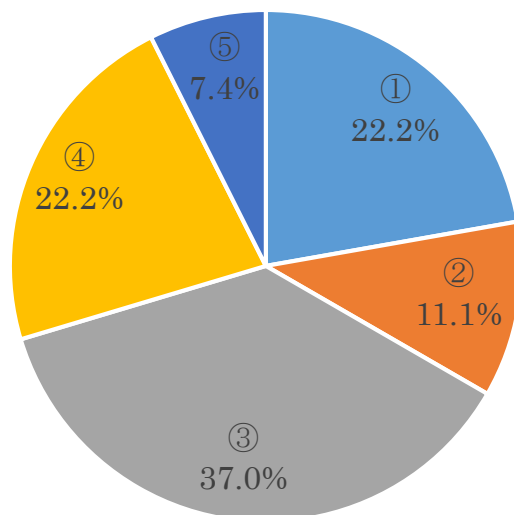
① お薬手帳が複数ある場合や複数になりそうな場合には、医療機関や薬局へ一冊に統合するよう伝えたい	65.4%	(242 名)
② 医療機関や薬局から提案があれば、一冊に統合したい	25.4%	(94 名)
③ 一冊に統合する必要性は感じていない	3.0%	(11 名)
④ 一冊に統合することに関心がない	4.3%	(16 名)
⑤ その他	1.9%	(7 名)

無回答 0.0% (0 名)

[その他 (抜粋)]

- ・薬の副作用を抑えたい。
- ・手帳でなくクラウド上で管理したほうが良いと思う。
- ・一冊に統合する意義や必要性はとても感じている。是非手帳を普及させ、医療者が薬の内容を把握すべきだと思う。
- ・そもそも「お薬手帳」を医療機関別に作っていることが不思議であり、本来なら一冊を以って行うのが良いのでは。

< 8 > お薬手帳を一冊に統合することに必要性を感じていない又は関心がない理由は何ですか。



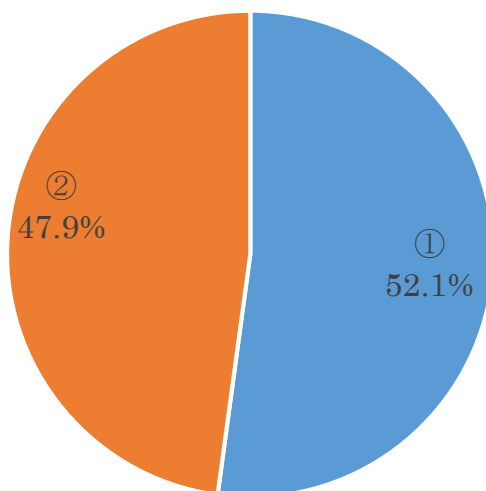
(回答は< 7 >で「③」又は「④」を選択された方 N=27 選択肢は1つのみ)

① いつも同じ医療機関で同じ薬の処方箋をもらっているため	22.2%	(6名)
② 服用している医薬品を他の医療機関や薬局に知られたくないため	11.1%	(3名)
③ 不便を感じていないため	37.0%	(10名)
④ 活用されていないと思っているため	22.2%	(6名)
⑤ その他	7.4%	(2名)
無回答	0.0%	(0名)

[その他 (抜粋)]

- ・医療機関の医者ごとに言うことが違って、セカンドオピニオンで意見を求めた場合1冊だと見せづらい。

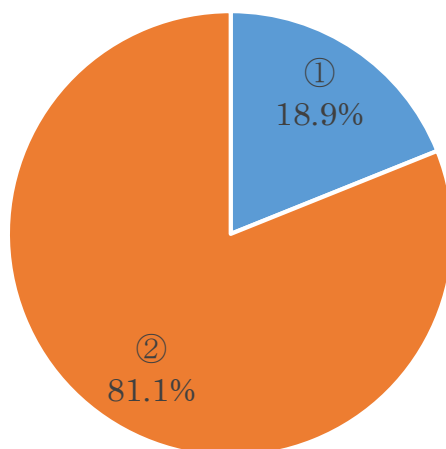
< 9 > 薬をもらうときの支払金額について、薬局へお薬手帳を持って行くと、安くなる場合があることを知っていましたか。



(N=349 選択肢は1つのみ)

① 知っていた	52.1%	(182 名)
② 知らなかった	47.9%	(167 名)
無回答	0.0%	(0 名)

< 10 > お薬手帳について、これまでの設問以外に意見がありますか。



(N=370 選択肢は1つのみ)

① ある	18.9%	(70名)
② 特にない	81.1%	(300名)
無回答	0.0%	(0名)

[その他 (抜粋)]

- ・まだまだ啓蒙活動が必要。薬剤師も忙しいとは思いますが、調剤薬局での説明が不足しているように思う。
- ・患者は高齢者が多いため、是非活用しなければならないが難しい。患者は医師の言葉には従うことが多いので診察の度に持参しているか声をかけるだけでも持参率が上がると思う。
- ・お薬手帳の電子化を進めてほしい。スマートフォンのアプリで確認できる仕組みがあれば病院に行く時以外でも薬についての説明がわかり便利である。
- ・お薬手帳を持って行くと少し安くなる、と薬局に書いてあるが詳細がわからない。お薬手帳に利点を書いてあるといい。
- ・普及のためにも、おしゃれで便利なお薬手帳用カバーがあると良いなと思っています。診察カードや保険証を入れるポケットが付いていてスリムに持ち運べるもの。
- ・患者さんの自覚がないと、全然活用されない。最近では多くの病院にかかる人がいるので、確実に処方された内容が添付されているとは限らない。電子カルテ化が進んでオンラインでどこにかかってもお薬の情報が共有出来るシステムが必要。